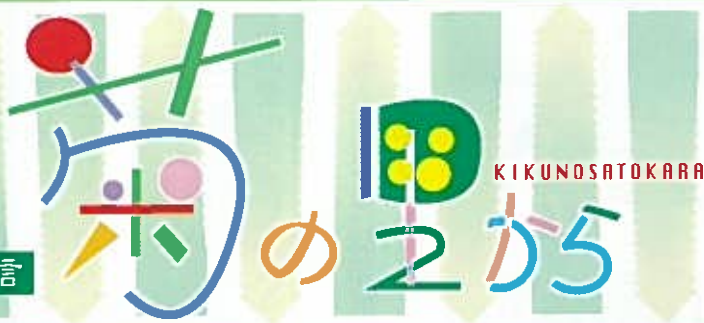


# 第42号

平成31年1月1日  
 発行(福)神聖会  
 住所 〒270-1416  
 千葉県白井市  
 神々廻1030  
 電話 047-492-8111  
 FAX 047-492-8330  
 ホームページアドレス  
<http://www.kikaen.or.jp>

菊華園通信



会場前にはハロウィンの大きなおぼけがお出迎え。今日は、お待ちかねスイーツパイキングの時間です。

「パイキングだから遠慮しないで食べるわよ」と松村さんが張り切っています。「あら！見て見てください。このおぼけ、私にそっくりじゃない？」と千葉さんと千葉さんが



「パイキングの前の大好きなケーキが並び目移りしながらも夢中になって食べています。「あんまり甘いものは食べないよ」と言っていた田澤さんも

と、瀧田さんがニコニコしながら大きくうなづきます。色とりどりのケーキに「美味しそう」とテンションが上がる女性陣。やっぱり甘い物には目がありません。男性陣も負けてはいません。チョコレートケーキがとも

二個、三個と止まらず、「結構おいしかったよ。今日は食べすぎちゃったかな」と照れ笑い。  
 気が付けばケーキはほとんど完売。よく食べました。最後におぼけと一緒に記念撮影です。今年もあとわずか。この調子で皆さん元気に過ごしましょうね。

## 菊華園ユニット



**オバケだよ！全員集合！！**

甘い誘惑とおバケに注意





**アンスリール**

もう焼けた？ まだ早い？  
 採りたてを頂きます。  
 こんな美味しいお芋初めてだよ

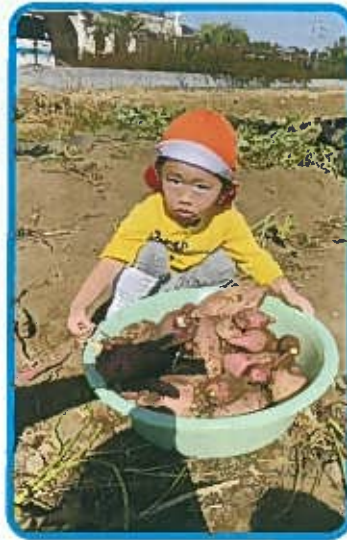
**いざ収穫!!**

アンスリールでは併設された畑でさつま芋が栽培されています。

子ども達にとっては、身近な自然に関われる畑作業は、季節の変化を感じられる良い機会となっています。  
 特養入居者には認知症予防効果も期待出来るそう。

毎年収穫の時期には子ども達の手伝っていています。

昔を思い出すのか一心不乱な安宅さん。「子どもの頃よくやってたんだよ。」と笑顔も見られました。



子ども達の頑張りもありたくさんのさつま芋を収穫する事が出来ました。たくさん取れすぎて運ぶのが大変：保育園の先生に助けを求め無事収穫終了。

**その場で調理!?**

さつま芋といったらやっぱり焼き芋。入居者と子ども達が一緒に包んでくれたものを畑で火を起こし焼き芋に。「どうやって巻けばいいの？」と外崎さん。保育園の先生が手本を見せてくれているなか、「こうすればいいよ。」と黙々と包む鈴木さん。



全て包み終えたら慎重に火元へ置いていきます。

「もう出来た？あつついよ。」と山石さん。待ちきれないのか何度も何度も熱いと言いなながらたき火のものとへ。「まだ焼けてないですよ。」と伝えるも何だかさワソワ。

**待ちに待った焼き芋!**

子ども達がユニットをまわって一緒に試食です。



「ほくほくしてて美味しいわね。」と日野さん。子ども達も「私が取ってきたんだよ。」と誇らしげな様子。「一番大きいのは私が取ったんだよ。」「僕のほうが大きかったんだよ。」と子ども達は競うように入居者に話してくれ、「ありがとう、こんな美味しい焼き芋は初めてだよ。」と中村さん。採り立ての美味しさだけでなく子ども達と一緒に食べることでより美味しく感じたと口々に聞かれました。「今度は採ったお芋見せてあげる。」と子ども達の言葉に来年への期待を膨らませつつ収穫イベントも盛況のうちに終了しました。



# 西白井駅前地域包括支援センター

## 住み慣れた地域で安心して暮らせるように

☆平成二十九年四月より、白井市からの委託事業として、西白井駅前地域包括支援センターを開設しました。

これまで、市内に一箇所設置であった地域包括支援センターが三区域（①白井市、②白井駅前、③西白井駅前）に区分され、それぞれの区域に設置されました。

西白井駅前地域包括支援センターは、白井第三、清水口、大山口小学校区を担当区域とし、社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャー等が様々な相談に応じます。



西白井駅前センター内

☆総合相談から実態把握、高齢者の権利擁護、関係機関とのネットワーク作り、要支援者や事業対象者のケアマネジメントなど業務は多岐に渡ります。担当区域は高齢化率も高く、生活を

営む上で様々な課題を解消する為に日々業務を行っています。

地域包括支援センターは、専門の多職種が連携をして住み慣れた地域で安心して暮らして頂く為の重要な役割を担っています。ちよつとした心配ごとでも構いません。是非、ご相談にお越し下さい。

## 菊華園居宅介護支援センター

ケアプランの作成は菊華園へお任せ下さい！

☆介護が必要となられた、ご本人やご家族からのご依頼により、在宅での生活に必要な介護保険サービス等を使用するケアプランを作成します。そのプランに基づきサービス実施機関との連絡調整や介護認定に必要な諸手続き等を代行します。

す。介護保険の手続きにはルールがあります。また、介護のプロとして、公平・中立な立場から、ご利用者様の自立支援をお手伝いします。

### サービス内容

要介護認定の結果「要介護1〜5」と認定された方が対象となります。

※要支援1・2の方は、担当地域包括支援センターからの委託事業となります。認定申請の手続きから行えます。



私たちが担当いたします！

☆担当のケアマネジャーがご自宅へ訪問いたします。

ご本人と面接し、現状の課題や問題点を把握して、ご本人及びご家族の希望を踏まえながら総合的な観点から、住み慣れた在宅での生活が続けられるよう、ご本人と一緒に計画を作成します。



丁寧に分かりやすく説明します。

☆ケアプラン作成の上、必要な福祉用具の購入や住宅改修に必要な諸手続きを行います。また、介護保険サービスに限らず、行政サービスや民間サービスなど社会資源を十分に活用できるような情報を提供し、随時、相談をお受けします。在宅での生活が困難となった場合など、施設入所を希望された際には円滑に進められるよう支援いたします。

アンズリールにて業務を行っておりますので是非ご相談下さい。





菊華園特設

ステージから一メートル  
ホワイトライオンの迫力に

「生きていて良かった！」

永松さん



特養既存は、十月十日に柏アリオで行われた木下大サーカス公演を観に行きました。入居者の皆さんは、初めてのサーカス鑑賞。行きの車内は賑やかな様子です。到着後、会場の席に移動すると、そこはステージから一メートルの席！

暗転したステージから次々と演目が始まります。ホワイトライオンを台上に乗せて、招き猫の姿勢にさせる時に、大きな歓声が沸きあがります。調教師に抵

抗して、唸り声を出すライオンを間近で観ると、入居者は調教師が食べられてしまうのではないかと心配な様子です。公演後は、司会のピエロから「どうも来てくれてありがとうございます。」と声を掛けられて、ニッコリ笑顔の金井さん。永松さんは、「生きていて良かった。」と目が潤んでいます。井川さんは、「楽しいよ！」と満喫した様子。次は、大阪の公演に行きましよう。



勤続20年表彰のみなさん



諸戸 宏尚



福田 八重子



井上 恵子

永年勤続表彰

勤続10年表彰のみなさん



大塚 健太



阿部 悦子



小倉 智佳子



小松 桂子



佐藤 麻里



片山 知恵



山本 英雄



土屋 皇子



岩瀬 美緒



小野 知代





お祭り大好き！  
気持ちハッピー!!!

食べて、飲んで、大笑い



ショート  
ステイ

### 浴衣美人とパチリ



東庄は昔からお祭りが盛んな土地柄です。夢の庄ショートでも毎年たくさんのお祭りやお祝い事を開催しています♪  
花火大会や盆踊りで各地が盛り上がる八月某日、『夏祭り』を開催しました。  
お祭りと聞いただけでワクワクすると興奮気味の方や浴衣姿に着替えた職員に「こつても素敵よ〜」と目を細めて喜ぶ方の姿が印象的です。

十月には東庄町長やご家族総勢十数名が伊藤様の『百歳のお祝い』に駆けつけて下さいました。百という漢字は(もも)とも読むことから、桃色のちゃんちゃんこでお迎え。内閣総理大臣からの表彰も頂き、ご本人はとても誇らしげです。



『敬老会』では、みなさまの長寿を祝い、二人羽織で大盛り上がり！

なんと宮内様は自ら立候補！



ご家族と記念写真



東庄町長より記念品贈呈



十月は毎年恒例となりつつあるハロウィン仮装パーティーも開催☆☆☆  
最初のころはドギマギしていましたが、今ではノリノリで参加して下さいる方が増えています。  
今回はもっと奇抜な格好をしてみようか？など準備から余念がありません。  
あまりハードルが上がる職員も負けていられないので、今から次回のことを考えないといけないかも！  
お祭りやお祝いで気持ちをハッピーに！をモットーに夢の庄一同今年も頑張ります！



**夢の庄** 秋の定番運動会 **デイサービス**  
 ゆめのしょう 気合いた!笑顔だ!全力だ!熱いハートで燃え上がれ!

夢の庄デイでは、毎年運動会を開催しています。紅白のハチマキを巻くと、一気に童心に戻ります。味方にニコニコ、敵にはバチバチ!いざ、勝負!!



小麦粉の中からおいしいマシユマロ探し出せるかな?

**フレー、フレー白組**  
**頑張れ、頑張れ紅組**

まずは、応援合戦!気持ちを高め、みなさん張り切っていますよ!!



よく狙いをつけて慎重にベットボトルを狙います。



転ばないように、慌てず急がず、全力です!



手玉送り、おたまの上から落ちないように真剣な表情で運んでいます。



がんばりました!



お疲れ様でした。みなさん頑張っていましたので全員が優勝です。今夜はよく眠れそうですね。



ケアハウス

不健康自慢？ 健康自慢！！  
長寿を祝うお食事会

朝晩、爽やかな風が吹き始めた九月の中旬。ケアハウスでは敬老の日にちなみ、『はな膳白井店』へ外食に出掛けました。近場というのも良かったのか、半数を超える十六名のご参加を頂き、のんびりとした時間を過ごすことができました。まずは恒例の乾杯!!日々の疲れをねぎらいます。



一息つくとは始まる『高齢者あるある』の一つ、病氣と薬と不健康自慢(笑)。「昔は毎日飲んでいたんだけど、菊華園に来てから自然とやめちゃったよ。体操に参加したり、廊下を散歩したりと、ずいぶん健康的な毎日を過ごしているよ。」と井上さん。「僕もちつともお酒を飲まなくなっちゃっ

たよ。」と大森さん。「やっぱり皆で食事を囲んで飲むお酒は美味しいね。」と染谷さん。食事が終わっても話が尽きることはありません。「やっぱりこうやってみんなで外食するのはいいもんだなあ。」と野村さん。「食事だけでもいいから毎月どこか外食に行けたらいいわね。」と松川さん。行きたい所の希望があれば企画するのは是非教えて下さいね。

「締めはやつぱり甘いものよね。」一人がデザートを注文すると「私も!」「やつぱり私も食べようかし



ら。」と次々に追加注文。結局半数の方があんみつを注文されました。また美味しいものを食べに行きましようね。



ケアハウスでは生きがい活動としてクラブ活動を行っています。今回は体操クラブについてご紹介いたします。

月・木の週二回、十時から一時間、職員が作ったプログラムをもとに、椅子に座って行う全身のストレッチ体操、ゴムを使った筋力向上体操、指の体操、音楽を使ったラジ操体操を行います。「体を動かす



と気持ちがいいわ!」と人気のクラブ活動になっています。





